

富士市立中央病院

病院だより

令和8年5月1日

春号

Vol.72

回覧

1P…新年度のご挨拶

2P…院内感染制御チーム（ICT）の紹介

3P…外来目程表

医師の人事異動

医療関係者及び患者さんへ

4P…各科紹介～病理診断科～

看護の目記念イベント

第34回市民公開講座 ～地域医療を支える「Rapid Doctor Car」の挑戦～

診療報酬の一部が改正されます

5P…中央病院で働きますか？職員募集！

院内ギャラリー展示申し込みについて



院内感染制御チーム（ICT）メンバー

病院だよりバックナンバーは、ここからご覧いただけます。
<https://byoin.city.fuji.shizuoka.jp/annai/byoundayori.html>



新年度のご挨拶



富士市病院事業管理者
富士市立中央病院 院長

児 島 章

1984年東京慈恵会医科大学卒業。国立がん研究センター中央病院、米ニューヨーク病院・コーネル医療センター、東京慈恵会医科大学葛飾医療センター呼吸器内科教授などを経て、2022年4月当院院長に就任。2025年4月から当院事業管理者兼院長となる。

今年、年明けから2月のミラノ・コルティナ冬季オリンピック、3月のワールドベースボールクラシック、6月のサッカーワールドカップと大きなスポーツの祭典が目白押しです。多くの方が、テレビなどの報道に釘付けとなっていることと思います。さて、病院に目を向けますと、桜の季節からすでに新緑の頃を迎え各部署の新人職員も新しい職場に慣れてきたところではあります。この3月末をもって、約2年間に及ぶ病棟改修工事が終わり、4月からは各診療科の病棟編成を変えました。これらは5年後の新病院開院に向けて、より効率的な運用を模索していく目的の事業です。また、ハイケアユニット(HCU)8床の稼働を目指し、これまで以上に集中治療室(ICU)の稼働率を上げつつ、迅速に救急入院の対応ができるようにします。さらに、休止していた結核病棟を再開し、静岡県東部の結核診療の一翼を担うこととなります。

5年後の開院を見据え、新病院建設基本計画を策定しました。策定においては、病院職員からなる18のワーキンググループが話し合い、新病院建設準備室と外部コンサルタント会社の指導・支援のもと、病院幹部から構成される新病院リニューアルタスクフォースが基本計画(案)をまとめました。これに対して、市民の皆様から、パブリックコメントを通して寄せられた貴重なご意見を反映いたしました。引き続き、皆様の声を大切にして、新病院建設に向けて取り組んでまいります。

昨年度は、市民の皆さまからのご支援のもとに、ラピッド・ドクターカーの運用を開始しました。これは消防本部から出動要請を受け、救急専門医と救急救命士が現場に赴き、初期治療をより早く行う取り組みです。週2日(木曜日・金曜日)の稼働から開始し、既に多くの方々の救命に貢献しています。今後のさらなる活躍を期待する多くのお声を推進力に変え、病院職員一丸となって、救急強化に取り組んでまいります。

日本の少子化問題は深刻で、富士市も決して例外ではありません。富士市ではすでに少子化対策事業をすすめています。当院では2月からプレコンセプションケア外来を開設しました。これは将来の妊娠を考える方を主な対象として、カウンセリングと血液検査などを行い、若い世代が将来の妊娠を考える前から自分の状態を知り、健康に関する正しい知識を身につけ、健全な生活習慣に繋げることが目的としています。今後も市民の皆さまが、安心・安全に暮らせるよう努力していく所存です。

昨年度は、各公立病院は経営的に非常に厳しい年となりました。当院も例外ではなく、各部署・各職員に理解を求めた上で、今もなお経営的努力を続けています。今年度は診療報酬も改定されるため、職員と共に一層の経営改善に取り組んでまいります。今後ともよろしくご挨拶申し上げます。

院内感染制御チーム (ICT) の紹介

院内感染制御チーム (Infection Control Team: ICT) は、患者さんやご家族・職員が安心して過ごせる病院であるために、院内の感染予防に取り組むチームです。

どんなメンバーがいるの？

医師をはじめ看護師、薬剤師、臨床検査技師などの多職種が協力して活動しています。

感染制御医師	1名	薬剤師	2名
感染管理認定看護師	2名	理学療法士	1名
内科医師	1名	病棟看護師	4名
臨床検査技師	1名	外来看護師	2名
診療放射線技師	1名	事務職員	1名

さまざまな職種でチームを構成し、組織横断的に病院全体の感染対策に取り組んでいます。

感染制御医師と感染管理認定看護師は特に感染に関する技能・資格を有し、多くの実務経験を積んだICTメンバーです。



院内のラウンド(見回り)

主な活動内容は？

感染を予防するための取り組み

- ・ 感染対策の実施状況を確認し、感染が広がるリスクを減らします。
- ・ 標準予防策や感染経路別予防策、手指衛生、個人防護具(マスク、ガウン、エプロン、手袋、ゴーグルなど)の使用などが適切に行われているかを確認します。

院内のラウンド(見回り)

- ・ 院内の環境が感染防止の観点から問題がないか、設備や清掃・環境整備の状況、廃棄物の分別・処理状況などを多職種のICTメンバーと確認します。

感染症の早期発見と対応

- ・ 感染症が発生した場合は速やかに状況を確認し、感染症が広がらないよう患者さんのコホート隔離(※)や濃厚接触者の追跡と健康観察など必要な対策を速やかに行います。

※コホート隔離: 同じ病原体に感染・保菌している患者さんを同じ病室やエリアにまとめて管理・治療を行う感染対策の方式。

感染症内科医師へのコンサルテーション

- ・ 東京慈恵会医科大学附属病院 感染症内科へ月に2回、感染症治療について相談をしています。この相談では、感染症患者さんに対する追加すべき検査や抗菌薬選択、投与量、投与期間等のアドバイスをいただいております。

職員への教育・指導

- ・ 全職員に対して感染に関する研修会を毎年2回以上実施するなど、職員全員が正しい感染対策を行えるよう教育しています。



感染性廃棄物等の正しい分別の徹底



感染症内科医師へのコンサルテーション(WEBにて)

来院される皆さまへ

感染予防のために、手指消毒・マスク着用・咳エチケットへのご協力をお願いします。

皆さま一人ひとりの心がけが、大切な人を守ることに繋がります。



研修会の様子

富士市立中央病院外来日程表

受付時間：午前8時～11時

令和8年5月1日現在

診療科	(部長名) (責任者)		月	火	水	木	金	(備考)
内科		初診	青木 吉本	渡辺 衣袋	田中 山口	岩瀬 金子	内田 高山	《藤井医師の初診は完全紹介予約制》 火曜の山崎医師は午前、山田医師は午後 水曜の谷口医師は第3週の午後、予約のみ 金曜の廣津医師は午前と第1・3・5週の午後、山田医師は第2・4週の午後 《伊藤医師の初診は完全紹介予約制》 《初診は完全紹介予約制》 (初診は火曜、完全紹介予約制)水曜午後第3週休診、木曜午後第1週休診
(血液内科)	《勝部敦史》		藤井		勝部	藤井	勝部	
(糖尿病・代謝・内分泌科)	《廣津貴夫》		山田	山崎/山田	廣津・谷口	山崎	廣津/山田	
(呼吸器内科)	《木村哲夫》		木村	児島・木村	木村	木村	木村・藤本	
(腎臓内科)	《高橋康人》		高橋	笠井	戸崎	高橋	松本	
(消化器内科)	《金井友哉》		金井	金井	鳥巢	中野	佐伯	
(脳神経内科)	《河野優》		去川(友)	桐生	桐生	土屋		
(リウマチ・膠原病内科)	《伊藤晴康》		河野		河野	去川(裕)	河野	
高齢診療科	《鈴木英訓》		鈴木	鈴木				
精神神経科	《外岡雄二》		外岡	白川	外岡	外岡		
循環器科		初診	野村	阪本	阪本	富永	櫻井/増谷	金曜の櫻井医師は奇数週、増谷医師は偶数週 月曜の増谷医師(ペースメーカー)は午後のみ 金曜の山根医師(アブレーション)は偶数週のみ ※は午前のみ 月曜の早矢仕医師は奇数週、樋渡医師は偶数週
(循環器内科)	《阪本宏志》		富永			野村	阪本	
(心臓血管外科)	《深田靖久》		増谷				山根	
小児科	《秋山直枝》		深田・成瀬		深田		遠藤・成瀬	
			尾形	下川※	野中※	尾形※	野中	
			早矢仕/樋渡※	秋山※	海野	秋山※	秋山	
外科	《鈴木俊雅》	初診	交替制	交替制	交替制	交替制	交替制	木曜の交替制は午前9時から9時半、11時以降 金曜の柏木医師は第4週のみ 木曜の小児科は午前のみ、第5週は休診(初診は完全紹介予約制) 木曜の森川医師は9時半から11時(初診は完全紹介予約制) 木曜の神尾医師は第3週の午前のみ 《初診は完全紹介予約制》 ※は初診・再診を兼ねる 水曜は初診のみ・午前9時半から11時まで 木曜の笹本医師は1・3・5週、黒坂医師(リウマチ)は第2・4週 水曜の坂本医師は第1・3・4・5週の午後
			福島	吉田	梶本	梶本(午前)	良元	
				良元	鈴木(午前)	小児外科	柏木	
(乳腺疾患)	女性専用の外来		梶本			神尾		
整形外科	《奥津裕也》		下方※	奥津	休診	下方※	奥津	
			三原	三山※	(手術日)	三山	三原※	
			一森	笹本		笹本/黒坂	一森	
脳神経外科	《野田靖人》		楠原	齋藤	坂本	佐野	末次	
			野田	野田	野田	野田	渡邊	
形成外科	《坊英明》		坊	坊	坊	予約のみ	坊	
			齋藤	齋藤	齋藤	(手術日)	齋藤	
泌尿器科	《村上雅哉》		稲葉	村上	種子田	後藤	村上	水曜・木曜・金曜の医師はそれぞれ、奇数週 / 偶数週 《初診は完全紹介予約制》 受付は午後1時～2時 《婦人科初診は完全紹介予約制》 連名になっている医師は交替制 水曜の金山医師は第2・4週午後
(排尿障害)	女性専用の外来		徳岡	紫多	紫多/香川	香川/種子田	徳岡/稲葉	
産婦人科	初診	佐々木	加藤	田島/望月	東堂	井上		
再診	東堂	井上	加藤	佐々木	交替制			
妊婦健診	水島	佐々木	土屋	加藤/井上	望月/田島			
出生前カウンセリング外来		井上/田島						
女性専用の外来	女性ヘルスケア		廣中	金山(再診)				
再診					土屋			
生殖医療科	生殖医療外来	井上	田島	望月/田島	望月	田島/望月		
《田島浩子》	プレコンセプションケア外来		小谷	金山			プレコンセプション外来は第2・4週午後のみ	
眼科	《藤谷暢子》		藤谷	藤谷	藤谷	藤谷	藤谷	※木曜の田中医師は第1・3週 ※木曜の渡辺医師は第2・4・5週
			田中	田中	田中	田中	田中	
			渡辺	渡辺	渡辺	渡辺	渡辺	
耳鼻いんこう科	《仲尾次優輝》	初診	仲尾次	交替制	馬越	小岩井	交替制	月曜の清医師は第1・3週、才田医師は第2・4・5週
			馬越		馬越	小岩井	馬越	
			小岩井		仲尾次	馬越		
皮膚科	《津嶋友央》		津嶋	津嶋	津嶋	津嶋	津嶋	
			清/才田	才田	才田	才田	才田	
放射線画像診断科	《荻原翔》				荻原			《初診は完全紹介予約制》
放射線治療科	《岡林俊》				岡林	岡林	岡林	《初診は完全紹介予約制》
歯科口腔外科	《井出正俊》		武内	武内(初)	武内	武内	武内	(初)は初診のみ
			井出(初)	井出	井出(初)	井出	井出	
			薄井	薄井	薄井	薄井	薄井(初)	
			大岩	大岩	大岩	大岩(初)	大岩	木曜の勝山歯科医師は不定期月1回
					派遣歯科医師	派遣歯科医師		
緩和ケア外来			梶本		梶本		梶本	《初診は完全紹介予約制》水曜は午前のみ

※都合により、内容が変更になることがあります。 ※女性専用の外来を担当する女性医師は、赤字で表示しています。

●医師の人事異動

退任日/令和8年3月31日

就任日/令和8年4月1日

診療科名	退任医師名	就任医師名
血液内科	佐藤 耕平 (さとうこうへい)	渡辺 兼清 (わたなべかねひら)
血液内科	松田 賢尚 (まつたけけんしょう)	吉本 祐衣 (よしもとゆい)
血液内科	-	勝部 敦史 (かつぶあつし)
糖尿病・代謝・内分泌内科	杉本 大真 (すぎもとひろまこと)	青木 遼 (あおきりょう)
糖尿病・代謝・内分泌内科	藤本 海 (ふじもとあま)	内田 博 (うちだひろ)
呼吸器内科	佐藤 怜 (さとうりょう)	田中 祐大 (たなかゆうすけ)
腎臓内科	高村 毅 (たかむらつよし)	戸崎 武 (とざきたけし)
腎臓内科	米谷 翠里 (やいひみずり)	山口 裕也 (やまぐちゆうや)
消化器内科	尾石 晃一 (おおいしあきら)	土屋 学 (つちやまがく)
消化器内科	西村 直人 (にしむらなおひと)	岩瀬 大知 (いわせおほち)
消化器内科	永合 浩己 (ながいひろみ)	高山 真哉 (たかやままこと)
循環器内科	前原 智紀 (まへはらともき)	櫻井 琢也 (さくらいたくや)
循環器内科	白神 達朗 (しらかしだつろう)	太田 雄大 (おおたゆうだい)
小児科	佐藤 崇平 (さとうしゅうへい)	樋渡 友実 (ひがひともみ)
小児科	関 純令 (せきまこと)	早矢仕史城 (はややせしむね)
小児科	飛田 貴理 (とびたたかみ)	市村 秀俊 (いちむらひでとし)

診療科名	退任医師名	就任医師名
外科	荒井 晶聖 (あらいまこと)	平野 勝 (ひらのまさる)
形成外科	藤原 有那 (ふじわらゆいな)	石川 貴博 (いしかわたかひろ)
皮膚科	山本 武 (やまもとたけ)	齋藤 一郎 (さいとういちろう)
泌尿器科	田嶋 瑞帆 (たじまみずほ)	才田 悠介 (さいだゆうすけ)
産婦人科	定兼 伊吹 (さだかねいぶき)	紫多 研 (むらたけん)
耳鼻いんこう科	西松 雄基 (にしまつゆうき)	水島 恵 (みずしまめぐみ)
放射線治療科	柳 徳高 (やなぎのりたか)	馬越 恵子 (まごしえこ)
歯科口腔外科	江本 瑞希 (えのもとみずき)	-
泌尿器科	-	薄井 成子 (うすいなるこ)
診療部	井上友梨香 (いのうえりか)	新井 慧美 (あらいたけみ)
診療部	谷口 佳穂 (たにぐちあきほ)	岸本 昌之 (かしのまさゆき)
診療部	浅井 俊樹 (あさいとしき)	後藤 佑太郎 (ごとうゆうたろう)
診療部	渡辺 卓斗 (わたなべたくと)	-
診療部	丸岡 美礼 (まるおかみれい)	八木澤雄一 (やぎさわゆういち)
診療部	秋山 莉奈 (あきやまれい)	米田 侑矢 (よねだゆうや)

※皮膚科 田嶋医師の退任日は、令和8年2月6日。

医療関係者及び患者さんへ

- 予約・予約変更は、午後2時から午後4時の間に診療科外来受付にお電話ください。通院中診療科以外の診療科を受診する場合は、初診扱いとなります。
- 完全紹介予約制の診療科(紹介状と診察予約が必要)
 - 血液内科、脳神経内科(アルツハイマー病早期治療外来のみ)、関節リウマチ専門外来、リウマチ・膠原病内科、高齢診療科、精神神経科、小児科、呼吸器外科、放射線治療科、産婦人科(生殖医療外来・出生前カウンセリング外来)
- 完全紹介予約制の診療科(紹介状が必要)
 - 脳神経内科、整形外科、形成外科、産婦人科(婦人科のみ)、泌尿器科(女性外来のみ)

病理診断科

「標本を診ずして病人を診よ」

富士市の皆さま、こんにちは、病理診断科です。

日本国憲法では、「権力の集中と濫用」を防ぐ仕組みとして国の権力を3つに分けて別々の機関に持たせる三権分立(立法、行政、司法)はご存じかと思えます。三権分立でいう司法、警察ならば鑑識部門に近いのが病理診断科ですので、皆さまと直接お会いする機会はあまりないと思われそうですが、年間5,500件以上の皆さまから採取された組織検体を病理診断しております。組織検体は、基本的には赤色と紫色に染め分けられて診断されます。薄切等の標本作成、特に術中迅速診断時には急速に凍結させた組織の薄切に巧みな職人技と実際の診断となると相当な経験が必要です。

当科は、臨床検査科の病理部門から病理科に独立して、病理診断科へと名前が変わり、責任者は羽野、

家本、徳田、四代目の遠藤へとバトンタッチされ、今に至っておりますが、組織検体(標本)を通して富士市の皆さまに接し、「標本を診ずして病人を診よ」をモットーとしていることには変わりありませんので、これからもどうぞよろしくお願いいたします。

部長 遠藤 泰彦
(後列左から4番目)



前任部長と当院関係者

看護の日記念イベント

「看護の日」は、看護の心、ケアの心を広く国民が分かち合うことを目的に、近代看護の基礎を築いたナイチンゲールの誕生日にちなみ、5月12日に制定されました。当院では、外来にてイベントを開催します。ご来院の際は、お気軽にお立ち寄りください。

日時
令和8年5月12日(火) 9:00~11:00

場所
中央病院 1階 エントランスホール

診療報酬の一部が改正されます

医療サービスの公定価格にあたる診療報酬は、2年に一度、厚生労働省の告示により改められます。これにより、令和8年6月1日から、患者さんにお支払いいただく金額が一部変更になりますので、ご了承ください。

医事課(内線2103、2105)

第34回市民公開講座 ~地域医療を支える「Rapid Doctor Car」の挑戦~

日時: 令和8年6月18日(木) 19:00~20:30(18:30開場)

場所: 中央病院2階大会議室

対象: 小学生以上

定員: 会場150名、オンライン100名(先着順)

入場料: 無料

申込方法: 5月1日(金)から受付を開始します。

右のQRコードを読み取りお申し込みください。

直接電話にて申し込む場合は、氏名・連絡先・市民公開講座への申し込みの旨をお伝えください。

電話: 0545-52-1131

内線2216(平日8:30~17:15)

申込期限: 6月17日(水) 17:00まで



富士市立中央病院
救急担当医師
東京慈恵会医科大学
救急災害医学講座 講師

光永敏哉 医師

【経歴】

平成22年3月東京慈恵会医科大学医学部医学科卒業後、同大学附属病院および附属柏病院救命救急センターにて救急医療の研鑽を積む。

令和28年から29年にはフランスのパリにあるSAMU de Paris(救急医療サービス)やPitié-Salpêtrière病院外科系蘇生ユニットにて臨床留学を経験。

令和6年4月より当院非常勤救急担当医、令和7年12月からはラピッド・ドクターカー担当医として救急医療の最前線に立つ。

【専門医・資格等】

日本救急医学会専門医/日本蘇生学会指導医/日本病院総合診療医学会特任指導医

東京消防庁救急隊指導医/静岡県救急隊・警防隊救急活動プロトコール指導医 等



令和13年度開院に向け
スタッフ強化中!!

中央病院で働きませんか? 職員募集!

詳細は当院ウェブサイトをご確認いただくか、病院総務課人事担当までお問い合わせください。随時、病院見学も受け付けています。

正規職員採用情報



院内ギャラリー展示申し込みについて

入院患者さんや来院される皆さんに癒しの空間を提供するため、展示作品を募集します。令和8年10月から令和9年3月までの展示分について、下記のとおり申し込みを受け付けます。

受付日時: 令和8年6月26日(金) 17:00まで

申込方法: ①持参(病院経営課)

②FAX (0545-51-7077)

③メール(ch-keiei@div.city.fuji.shizuoka.jp)

④WEB



募集要項・申込書 WEB申込み
※申込前に要項をご確認ください。

各種相談	曜日	時間	場所	問い合わせ
看護・医療福祉相談・よろず相談 病気や治療、療養・保健・介護・福祉に関する相談	月～金	8:30～17:15	1階総合相談室	内線2046
がん相談	月～金	8:30～17:15	がん相談支援センター(総合相談室)	内線2046
がん患者サロン ～一人で悩まないで～	第4水	14:00～15:30	1階第1会議室	内線2046
お薬相談	月～金	8:30～17:00	1階お薬相談室	内線2126
栄養相談	月～金	主治医の依頼による予約制	2階栄養相談室	内線2146
検査に関する相談・血糖自己測定器説明	月～金	8:30～16:00	2階中央検査相談室(臨床検査科)	内線2267
フットケア相談(糖尿病患者さんの足のケア)	月～金	主治医の依頼による予約制	2階内科外来	内線2285
医療放射線被ばく相談	月～金	予約制	1階中央放射線科	内線2153
医療安全相談	月～金	8:30～16:00	2階医療安全相談室	内線2259

病院理念

富士市立中央病院は、地域の基幹病院として、市民の皆さまにより良い医療をやさしく安全に提供し、常に医療の向上に努めます。

令和8年度病院指針

一人ひとりを大切に 信頼される医療を地域とともに

基本方針

- 1 高度・専門医療の提供
- 2 二次救急医療体制の充実
- 3 地域医療連携の推進
- 4 災害医療体制の整備
- 5 次世代の医療を担う人材育成

お弁当のご注文承ります

黒毛和牛

カルビ弁当 | 1,680円(税込 1,814円) | 牛そぼろ焼肉弁当 | 980円(税込 1,058円)

焼肉飯店 京昌園 KEISHOEN

別館 tel.0545-53-8929 | 富士みなみ店 tel.0545-60-3012
はなれ tel.0545-54-1191 | 新富士駅店 tel.0545-61-8929
富士宮店 tel.0544-26-8929 | www.k-shoen.com

建物に、街に、人に、
水と空気を。 遠藤管工設備

工務部 空調ダクト事業部 **正社員募集!**

総合設備(株)遠藤管工設備 〒417-0001 富士市今泉3301-7
☎0545-21-2181
www.endo-kanko.co.jp

広告に関する一切の責任は広告主に帰属します。また、富士市が推奨するものではありません。

